



えんがわ だより

お知らせ

えんがわファンド

令和4年度報告 令和5年度募集

調布市市民活動支援センター
市民活動を応援する情報誌
2023.3 No.197

特集

利用者アンケート 報告



—— まちをより良くしたい 誰かのために何かやってみたい ——

当センターは、そんなあなたにそっと寄り添うため、「まちのえんがわになりたい」を合言葉に運営しています。「えんがわだより」は、調布のために活動する団体・ボランティアや寄付活動など、多彩な情報を紹介し、調布がさらに元気になることを願って、毎月15日に発行しています。活動のお問い合わせやご相談のほか、ご感想もお待ちしております。

おしらせ

終活を考える ～自分のことは自分で決めよう～

誰もが経験することだから、知っておいてほしいこと

【内 容】救命センターで長年勤務し、自身のご両親を看取った経験からお話いただきます。

講師 宇野重起 氏

【日 時】3月28日（火）13:30～15:00

【場 所】菊野台地域福祉センター

【定 員】申し込み順20名 【費 用】参加無料

【申 込】菊野台コーナー 042-481-6500（火・木・土）

第2回 「話楽」講演会 開催

【内 容】失語症特別講演会『失語症の最新のリハビリテーション』

講師 安保雅博 教授(東京慈恵会医科大学付属病院副院長)

【日 時】4月8日（土）13:30～16:10

【場 所】調布市総合福祉センター 2階会議室（小島町2-47-1）

【主 催】調布市失語症友の会「話楽」

【問合せ】調布市失語症友の会 代表：三浦 080-6520-8832 m-toshi@ha.hocoroko.ne.jp

第4回 バリアフリー映画体験会「家族はつらいよ」

【内 容】お子さんから、目や耳の不自由な方も、皆さん一緒に楽しめます。

【日 時】3月30日(木) 13:30～15:40

【場 所】緑ヶ丘地域福祉センター 【費 用】参加無料 【定 員】25名

【主 催】緑ヶ丘映画愛好会 【協 力】DEMAE調布 緑ヶ丘コーナー

【申 込】緑ヶ丘コーナー 03-3326-4088(火・木・土)

各地で開催中！スマホ、パソコン操作の相談場所

活動名	内容	日時	場所	申込・問合せ
【染 地】 染地パソコン教室 & スマホちょっと 相談会	パソコンやスマホの得意な先生方が 1対1でわからないことを丁寧にお教えします。	第1・4金曜日・第2土曜日 ① 13:30～14:30 3名(予約制) ②14:30～15:30 3名(予約制)	多摩川住宅口-7号棟 B.C集会室	染地コーナー 渡邊 042-481-3790 ※3月31日までは、市民活動支援センターまでご連絡ください。 042-443-1220
【仙 川】 スマホをもっと楽しむ会	スマホをもっと知りたい方、教えたい方が楽しく交流しています。	3月18日(土)交流会 13:30～15:30	緑ヶ丘地域福祉センター	スマホをもっと楽しむ会 山内 080-7824-9662
【菊野台】 スマホdeサロン	1対1で対応します。スマートフォン操作の疑問をボランティアと一緒に解決しましょう。	第2・第4火曜日 10:00～11:45 ※入退室自由	菊野台地域福祉センター	菊野台コーナー 青木 042-481-6500

令和4年度えんがわファンド 助成先団体報告

令和4年度えんがわファンド助成先団体について、サポーター会員の皆さま、寄付者の皆さまへのご報告が遅くなり、大変申し訳ありません。選考の結果、今年度は以下6団体へ助成決定し、合計527,874円を助成しましたことをご報告します。今後は速やかな報告を徹底し、一層の応援をいただけるよう取り組んで参ります。

	団 体 名	申請内容	助成金額
1	調布市難聴者体操の会	聴覚に障害のある人も楽しめる体操の場所を提供するための、要約筆記者謝金、チラシ作成費用、体操講師謝金（一部）。	100,000
2	ワンツー水曜会	高齢者の転倒による骨折や引きこもり、認知症などの予防を目的とし、健康で社会参加し続けられるようにするための健康体操の実施に必要な、講師謝礼とチラシ作成費用。	100,000
3	フットの会	足・靴・歩行の正しい知識を提供し、正しい靴の履き方・選び方を理解することで、足からの健康を促進するための活動パンフレット作成費用、イベント開催用会議室借用費用。	88,600
4	特定非営利活動法人 Smileup	傾聴の大切さを様々な方に知ってもらうための映画上映会に必要な設備費用、映画レンタル料金。	69,900
5	はちみつルーム	様々な年齢や背景を持つ人の安らぎの場・出会いの場・きっかけの場になる居場所の継続的な運営に必要な会場費、活動補助費、消耗品費、遊具費。	96,862
6	生きづらわーほりプロジェクト	ひきこもり当事者や経験者が集い、語り合う場やイベントを運営・開催するために必要な謝礼金、会議費、会場費、印刷製本費、ホームページ関連費。	72,512
		合計	527,874

令和5年度えんがわファンド 申請団体募集

～ボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成～

調布市のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成する、えんがわファンドの申請受付がスタートします。申請をご検討の方は、募集要項をご確認の上、お早めにご相談・ご申請をお願いします。

助成金額	1団体 上限10万円
助成対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年1月31日
申請期間	令和5年4月3日（月）9:00 ～ 令和5年4月26日（水）17:00 必着
申請方法	募集要項を確認のうえ、応募用紙（市民活動支援センター及び各コーナー、調布社協窓口にて配布。HPからダウンロード可）に必要事項を記入し、メールまたは郵送（持参可）にて市民活動支援センターに提出。

●えんがわファンドの目的

調布のまちがより豊かになることを目指して、幅広い分野のボランティア・市民活動及び児童・生徒の体験活動を支援することを目的とします。また、本助成事業を通して、団体同士、あるいはセンターと市民活動団体が相互に交流し、協力しあう関係構築を目指しています。

●えんがわファンド助成対象

- 1) 調布市内で活動するボランティアグループ・市民活動団体（任意団体もしくはNPO法人等）
- 2) 市内小中高等学校（生徒会やPTA等、学校を拠点に活動する団体も可）

●えんがわファンド助成対象となる事業内容

- 1) まちづくり、福祉、社会教育、環境、災害、国際協力などの公益的活動
- 2) 活動を通して、社会により効果をもたらすと同時に、活動者自身の学びにもなるもの

※ただし、営利・宗教・政治を目的とする活動は対象となりません。

※同一事業への助成は3年までです。 ※他の助成金を取得・申請している事業も、対象となります。

利用者アンケート報告

ご協力ありがとうございました！



市民活動支援センターでは、今年1月、センターをご利用している皆さんを対象にアンケートを実施しました。アンケートの内容として、ご利用時の快適度や、事業内容の認知度など、普段なかなか伺えない項目についてご意見をお聞きしました。皆さんのご協力のおかげで、貴重なご意見を多数頂戴することができました。本当にご協力、ありがとうございました。

今月の特集は、アンケートを実施してわかったこと、具体的に改善すること、皆さまからの印象に残ったコメントなど、回答結果についてご報告します。

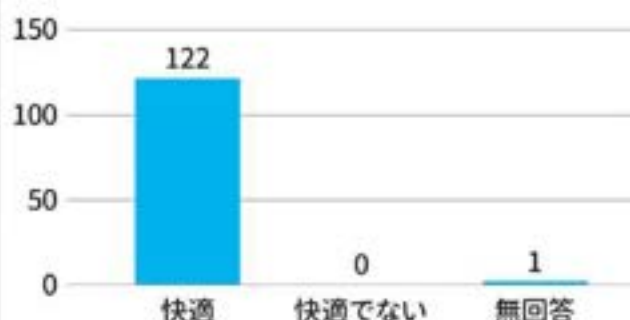
アンケートの中から3つの項目をピックアップしました！

(123名の方から回答いただきました)



R4 アンケート結果

活動スペースはばたきの快適度

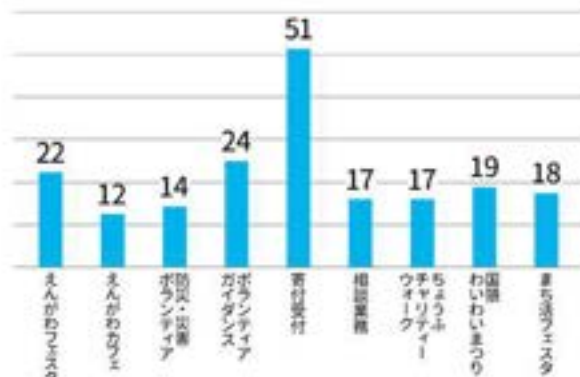


安心して過ごせる、仲間との居場所、孤独でないなど、全ての方から「快適」と回答いただきました。

【コメント抜粋】

- ・静かで、清潔だと感じる（50代 女性）
- ・黙食だが食事ができて嬉しい（10代 男性）

事業やイベントの認知度(複数回答可)



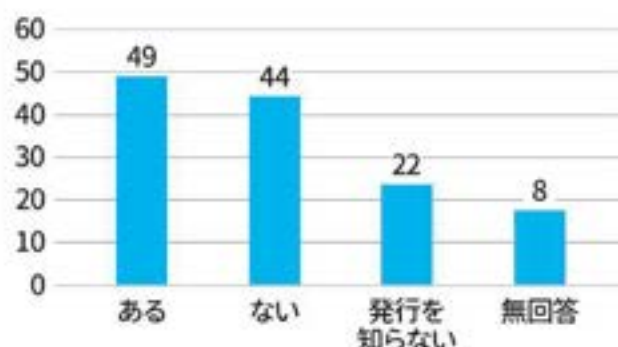
センターの事業やイベントの認知について最も多かったのは、寄付受付でした。反対にイベントは余り知られておらず、参加に至っていないのが現状でした。

改善策として、必要な情報を広く周知し、ご利用の皆さまに関心を持ってもらえるような工夫が必要だと感じています。

【コメント抜粋】

- ・国領地域でもバリアフリー映画会を企画して欲しい（70代 男性）
- ・防災、災害ボランティアについて、出前講座を希望（60代 女性）

えんがわだよりの認知度



残念ながら半数以上が読んでことがない、若しくは発行を知らないと回答していました。えんがわだよりは、調布で活動する団体やボランティアなど、多彩な情報を紹介し、調布のまちがさらに元気になることを願って、毎月15日に発行しています。カラーなら読んでみたいなどの意見もあり、改善に向け、動きはじめています。

【コメント抜粋】

- ・VO希望者と団体をつなぐ重要なツールだと思う
その辺を強化していただけるとよいのではないか（50代 男性）
- ・休館日を掲載してほしい（10代 男性）

ここからは、アンケートの結果を受けた今後の改善策について、現状挙げられている内容の一部をご紹介します。

その1

活動スペース「はばたき」のレイアウトを変更します

- ◎市民活動支援センターでの活動や個人のご利用がより活性化するよう、はばたきのレイアウト変更を検討中です(6月頃を予定)



◎寄付コーナーも移動します

その2

イベントや活動団体情報の整理

- ◎ギャラリーのご案内や、今後の展示予定を掲示
- ◎チラシを見やすくします

その3

印刷機スペースの換気の改善

- ◎空気清浄機を設置しました



その4

「えんがわだより」200号(6月)以降の改善案

- ◎カラー化
- ◎見やすいレイアウト
- ◎みんなの活動を発信し掲載(ボランティア募集・お知らせ)
- ◎おたよりの手渡し
- ◎休館日の掲載

その5

市民活動支援センターから、市民プラザあくろすへ改善を提案します

提案内容

- ◎Wi-Fiの時間延長(1時間で切れてしまう)
- ◎給水所の設置
- ◎視覚障がい者のための点字ブロック設置

印象に残ったコメントをピックアップしました

えんがわギャラリーへのコメント

- *たくさんの皆さんが、サークル活動していることにビックリした(80代 女性)
- *疲れたときに見ると、努力の成果や創作物から癒しを得ることができる(10代 男性)
- *もっと多くの人に見てもらうために、PRしたほうがいい(60代 女性)
- *障がいを抱えた方たちの自己表現の場になればいい(50代 男性)

若者からのコメント

- *帰るときに挨拶してくれたり、閉館時になると机の位置を直してくれている(10代 男性)
- *ボランティアや市民活動は、将来的に自分に必要になるだろう(10代 男性)
- *視覚障がい者にも積極的に声を掛けてくれる(20代 男性)
- *センターが実施するイベントや事業サービスなど、わかりやすく市民に伝えて欲しい(20代 女性)

えんがわだよりへのコメント

- *レイアウトがややマンネリ化。訴求力のあるデザインにしたら、良いと思う(70代 女性)
- *えんがわだよりについて意見はいろいろあっても、続けて発行することが大切だと思う(70代 男性)

利用者アンケートを通して、センターの課題が見えてきました。今後は上記に挙げた、活動スペースはばたきのレイアウト変更や、えんがわだより(200号以降)の改善など、順次実施していく予定です。

市民活動支援センターが皆さまにとって、使いやすい居場所となり、開かれた交流の場となるよう、引き続き運営していきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

ボランティアだより

デイサービスでのボランティア募集

デイサービスで、工作物を手作りしたり、一緒に趣味を楽しんでくださる方を募集します。

【内 容】①施設の壁面飾り、ゲームの道具作り ②将棋、麻雀のお相手

【日 時】①いつでも ②午後13時～14時

【場 所】調布市国領町5-3-1

【対 象】工作の好きな方、利用者との交流を楽しんでいただける方。年齢、性別不問。

【問合せ】アースサポート調布国領 担当：山本 042-485-1411

chofu-k@earthsupport.co.jp

高齢者施設(デイサービス)でのボランティア募集

空いた時間でちょっとボランティア ちょいボラしませんか？

【内 容】デイサービスの利用者さんへお茶出しをお願いします。

【日 時】午前：月曜日、水曜日11：30～12：30 午後：火曜日、水曜日、木曜日13：30～15：30

【対 象】どなたでも【場 所】調布八雲苑 調布市八雲台1-5-5

【問合せ】調布八雲苑 担当：大久保 042-484-8551

ボランティアガイダンスのお知らせ

初めてボランティアに参加する方が、安心して活動をスタートできるようサポートしています。

【日 時】4月22日(土) 10：30～11：30

【場 所】染地地域福祉センター (調布市染地3-3-1)

【定 員】3名

【問合せ】☎ 042-481-3790 渡邊

※3月31日までは、市民活動支援センターまでご連絡ください。042-443-1220

※事前にお申込みください(申込順) ※マスクの着用、検温にご協力ください。

※ご本人及びご家族が、体調不良の場合は、参加をお控えください。

※染地地域福祉センターの改修工事が3月末をもって終了し、令和5年4月から染地地域福祉センター内の業務を再開します。

令和5年度 ボランティア保険加入のご案内

ボランティアに参加する際や行事を主催する際のけがや事故などのリスクへの備えとして、保険への加入をおすすめします。市民活動センターや社会福祉協議会、各種保険取扱団体で、ボランティア保険について加入申し込みすることができます。

3月より、令和5年度のボランティア保険の申し込みを受付しています。

令和5年度ボランティア保険
パンフレット



市民活動支援センターからの発信

私たちは、日々いろいろな方々と共に、ボランティア・市民活動に関する取り組みを行っています。その中で、センター・コーナーのコーディネーターが感じたことや、みなさんに知ってほしい活動を紹介します。

今月

市民活動支援センター(あくろす) ついに迎える定年の日！

調布市市民活動支援センターをご利用の皆様、また、この「えんがわだより」をお手に取ってくださった皆様、私は、この3月31日をもって定年退職を迎え、調布社協での36年間のうち最後の8年を過ごしたセンターを離れることになります。思い起こせば、平成27年4月に着任以来、多くの皆様に支えられながら、センター長の職責を全うすることができたことを心から嬉しく思うとともに、皆様に深く感謝いたします。

「はばたき」を利用される皆様とのふれあいを大切にとできるだけ声掛けを行ってききましたが、半面、生まれつき声が大きいことで、「うるさい」と感じられ、活動のお邪魔になった場面もあったかと思います。申し訳ありませんでした。

様々な事業やセンターの中で、皆様から頂いた温かい言葉や励まし、叱責を自分の糧として第二の人生に向かっていきます。

4月からは新たなセンター長を迎え、また新しい1歩が踏み出されます。皆様のご協力を頂きながら、調布における市民活動がさらに充実し、活発になることを心から願っています。

定年退職を控え、皆様へのお礼のご挨拶とさせていただきます。8年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

(たかぎ)



この場所を活かしてね！

緑ヶ丘コーナー 3年間待ってたよー

2月25日(土)「緑ヶ丘・仙川ふれ愛のつどい」が3年ぶりに開催されました。コロナ禍で、地域のおまつりが長い間自粛せざるを得なくなっていたこともあってか、花のつぼみが一斉に開いたかのように、多くの人々が集いあい、楽しそうな笑顔が溢れる一日となりました。



みんなの夢や希望がかなう未来を！

実行委員会の皆さまが準備をして、壁に描かれたまつりのテーマ「きぼうの木」には、参加された一人ひとりのメッセージカードがいっぱいに、未来への夢や希望が書かれた葉っぱで、埋め尽くされました。また、空くじなしのくじ引きも、当選者が出るたびに嬉しそうな笑顔が見られました。他には模擬店やバザー、子どもさん向けのゲームや風船あそびコーナーなどの出店、小規模ながら、舞台でも日頃の成果を発表されるなど、3時間があっという間に過ぎてしまいました。

人と人が繋がりが、集いあい、楽しむ場が、これほど待たれていたことを、肌で感じる集いになりました。これからも、地域の人々のエネルギーが集まって、暮らしやすい街になっていく拠点でありたいと、願ってやみません。

(おりはら)

センターと各ブランチへのアクセス

●市民活動支援センター



調布市国領町2-5-15 コクティ2F
Tel 042-443-1220
Fax 042-443-1221
Mail npo-center@ccsw.or.jp
開館時間 8:30～22:00
休館日 第3月曜(祝日の場合は翌平日)
※直近は3月20日、4月17日です

●小島町コーナー



調布市小島町2-47-1
総合福祉センター2F
Tel 042-481-7695
Fax 042-481-6611
Mail kojimacho@ccsw.or.jp
開館日時 月～金曜日
9:00～17:00
コーディネーター 佐藤・浅見

●染地コーナー



調布市染地3-3-1
染地地域福祉センター内
Tel/Fax 042-481-3790
Mail somechi@ccsw.or.jp
開館日時 火～土曜日 9:00～17:00
コーディネーター 波邊

改修工事のため長らくご不便おかけしておりましたが
4月1日(土)より再開予定です

●西部コーナー



調布市上石原2-15-6
西部地域福祉センター内
Tel/Fax 042-426-4335
Mail seibu@ccsw.or.jp
開館日時 火～土曜日
9:00～17:00
コーディネーター 涌井

●菊野台コーナー



調布市菊野台1-38-1
菊野台地域福祉センター内
Tel/Fax 042-481-6500
Mail kikunodai@ccsw.or.jp
開館日時 火・木・土曜日
9:00～17:00
コーディネーター 青木

●富士見コーナー



調布市富士見町4-15-6
富士見地域福祉センター内
Tel/Fax 042-481-8719
Mail fujimi@ccsw.or.jp
開館日時 火・木・土曜日
9:00～17:00
コーディネーター 岡澤

●緑ヶ丘コーナー



調布市緑ヶ丘2-18-49
緑ヶ丘地域福祉センター内
Tel/Fax 03-3326-4088
Mail midori@ccsw.or.jp
開館日時 火・木・土曜日
9:00～17:00
コーディネーター 折原

●野ヶ谷の郷



調布市深大寺東町6-27-3
Tel/Fax 042-481-1838
開館日時 火・木・土曜日
10:00～16:00

ボランティアさんで運営する地域の居場所

であい・ふれあい・支えあい

野ヶ谷の郷

三月は春ですね

「春」という字は踊っているようで 唄っているようで 喜んでいるように

みえてしまいませんか♪

天気の良い日に野ヶ谷の郷へ お立ち寄りください

温かいお茶と笑顔のスタッフが お待ちしています

火・木・土曜日以外は 元気な地域の方が サークル活動をしています

「生きがい」とは良い言葉ですね

調布のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成する

えんがわファンドサポーター募集中 1口3,000円



会費は、地域や社会の課題を解決するために、調布で活動するボランティア・市民活動団体等を応援する助成金「えんがわファンド」の原資になります。
「調布のまちをあなたが変える」そんな1歩を踏み出してみませんか？

「えんがわだより」 発行・編集：調布市市民プラザあくろす 市民活動支援センター